

シューズのお手入方法

- シューズの素材、シースの状態によって、お手入れ方法が違います。状態に合ったお手入れをしてください。

	天然皮革（表革） ※起毛革は除く	人工皮革・合成皮革 ※起毛革は除く	合成繊維 天然繊維	
汚れを落とす場合	ブラシで汚れを落としたあと、乾いた布で拭いてください。つや出しのために皮脂を落としてしまう場合は、皮脂を落としてから、皮脂を落とすとグリースで丁寧に取り除きます。	エヌード用ブラシで表面を逆立てるようにしながら汚れを取り除きます。落ちにくい汚れはスエード専用のクリーナーで丁寧に取り除きます。	柔らかいブラシか濡れた布で汚れを落とします。	水をついたブラシで汚れを落とします。

水洗いの場合	水洗いすると皮革の縮みや硬化がおきます。絶対に水洗いしないでください。		
	水洗いすると皮革の縮みや硬化、色落ち、風合いが損なわれる可能性があります。		

雨濡れた場合	新しい布などで水分を吸取り、吸収性のよい紙で形を整え、風通しのよい所で、陰干してください。炎天下の直射日光でシューズを乾かさないでください。高熱によりシューズが縮んだり、底剥がれ、型くずれの原因になります。		
汗や湿気で蒸れた場合	風通しのよい所で、陰干してください。ご使用の前には消臭、防カビ液をスプレーしますと、不快臭やカビの発生を抑えられます。		

シューズの寿命について

シューズは半耐久消費財です。使用すれば消耗し、時間が経てば自然に劣化します。劣化の進行は、温度や湿度など、シューズのおかれている環境により、大きく変わります。そのため、ご使用いただける期間も異なり、耐用年数を予測することは出来ません。長時間保管されているシューズは劣化している可能性がありますので、使用する前に底はがれや素材が劣化していないかを確かめください。自然劣化は、未使用品であっても進行します。

各部の名称



シューズの選び方

● スポーツシューズは、用途・種目に合わせて選んでください。

用途・種目に大きく分けています。
足の形には個人差があり、左右で大きさが異なることがあります。一般的には朝夕の方向が大きくなります。また、シューズのサイズはメーカーでモデルにより同じ表示でも大きさやフィット感が異なることがあります。また、目安とお考えください。ご購入の前に再び足と十分に試し履きをしてお確かめください。

実際に使用するところを履き、かかとを固定した状態で、指が自由に動く程度が一般的です。大きさ合わないシューズは足の障害につながる可能性がありますのでご注意ください。

取扱い上の注意事項

△ 警告
この表示は、誤った取扱いをする人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

△ 注意
この表示は、誤った取扱いをする人が障害を負う可能性があることを示しています。

△ 注意
この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示・行為）を示しています。

△ 禁止
この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。

△ 警告

- 痛みや異常を感じた時は直ちに使用を中止してください。
- 傷んだシューズはケガの原因になりますので使用しないでください。
- ルールに適合したシューズの目標を規定している競技設営によっては、使用できない場合があります。
- 不適切な取扱いや改造、修理、純正品ではないインソール、スクリュードロップなどのバーバー交換式純正品本来の機能を発揮できなくなる場合や製品の破損や不調の事故につながる恐れがあります。
- スパイク・スラッド付きのシューズについてはコンクリートなどで硬い路面では履かないでください。スパイクやスラッドが傷むだけでなく、滑りやすく危険です。

△ 注意

- 靴底の材質やデザインにかかわらず、濡れた路面では乾いた路面よりも滑りやすくなります。雨天などで濡れた路面を歩く場合は、転倒などの危険がありますので十分ご注意ください。室内などで過温条件、床のホリヤ、ワックス等の状態により滑りやすくなることがあります。油の附着する場所では、滑りやすい、シューズの寿命が短くなることがあります。
- スポーツシューズを普段履きとして使用する場合には、社会生活の中で起つる危険に対して、すべてに対応できるわけがないことを承知ください。
- △ シューズを履く時は、必ず 靴ひもやベルト、面ファスナーをしっかり締めてください。
- カバーハ部は絶対に踏みふぶさないでください。無意識ででも、かかとの上に足を乗せてしまうことを繰り返すと弱い圧力でもかかとの部分が変形し、足のケガにつながったり、シューズの寿命を短縮します。
- シューズを脱ぐ時は、靴ひもやベルト、面ファスナーを十分に緩めてください。締めずに無理に脱ぐことで、かかとに引っ掛けて強引に脱ぐと底を剥がれやシューズが破損することがあります。

- 温度・湿度が高く、通気が悪いところでの保管はより劣化が進みます。出来るだけ通気が良く、高温多湿避けたところで保管してください。
- やはりえず長期保管する場合は、時々陰干しなどを行ってください。
- 車のラゲッジや車の外の屋根など、高温になりやすいところでの保管は短時間でもシューズの変形や底はがれを招きやすいのでやめください。

【ダイヤル式締め具について】

- 装着前のダイヤル式締め具の締め付けがしっかりとされているかを必ず確認してください。締め付けが十分でないと、ブレーキ影響を及ぼす恐れがあります。
- 「使用前にワイドレースの傷や切れがないことを確認ください。」
- ダイヤルは繰りすぎないようにして下さい。締め過ぎると足の血が悪くなり、健康を損なう恐れがあります。
- ダイヤルを繰りすぎ回すと、ダイヤルの内部バーツが破損する可能性がありますのでご注意ください。

【スパイク・スラッド付きシューズについて】

- 取替式のハイパーカーボンスラッド式締め具で使用ください。ゆるまなく使用すると、ケガや疲労の原因になりますので、履く前につけて締め直してください。
- 取替式のハイパーカーボンスラッドは早く取り替えてください。短くなると滑りやすくなる危険です。また、シューズの底が傷みやすくなります。
- 長期間使用しない場合はスパイクを取り外してください。要注意や警告している事項に起因する不具合への対応は致しませぬのでご了承ください。

製造年月について

製造年月はシューズ内部（ベロ裏周辺）に記載されています。

- 例：AB 0318
⇒ AB工場で 2018年3月に生産されたものです。



シューズ 取扱説明書

このたびは、ミズノシューズをお買い上げいただきましてありがとうございます。

シューズをご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、大切に保管してください。

ミズノ株式会社

【ミズノお客様相談センター】(刈谷)010-320-799

〒101-8477 東京都千代田区田神小川1-3-22

☎ 559-8510 大阪市住之江区南港北1-12-35

ミズノインターネット情報は — www.mizuno.co.jp



これらはミズノ株式会社のブランドロゴです。

HCI CM-20: